

農業情報総合研究所／いちじくレポート 「午前中で完売！ 人気の完熟いちじく直売所」 ／KYOTO いちじく FACTORY（城陽市）

京都府城陽市にある「KYOTO いちじく FACTORY」の直売所に行ってきました（2024年9月16日）。旧街道である大和街道沿いにあります。城陽市はいちじくの産地です。

「KYOTO いちじく FACTORY」（森島平兵衛農園）は300年続く農家です。以前は花菖蒲を生産していました。当代の森島範紘さんが2007年に農家を継ぎ、その後、いちじくの生産に転換しました。産地の先輩たちにいちじくの生産の仕方を教えてもらいました。現在、畑を何か所に分散して生産を行っています。

訪問は祝日の午前でした。完熟いちじくを求めるお客さんでにぎわっていました。柘井ドーフィン、バナナネ（ロングドウト）が販売されていました。柘井ドーフィンは赤色で味はさっぱり、バナナネは白色で味はねっとりです。9月ごろから、ビオレソリエス、ネグローネも販売されていますが、直売所に到着するまでに売り切れていました。また、直売所ではいちじくスムージーも販売しています。材料はバナナネと牛乳だけです。バナナネのねっとりとした甘さがありつつ、後味さっぱりと飲むことができます。こちらも人気でした。11時30分にはいちじくは完売していました。

森島さんとお客さんがいちじくのお話で盛り上がっているのが印象的でした。

